

第14回ちゅら眼科懇話会

謹啓

時下、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品に関しましては格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、下記のテーマにて、学術講演会を開催させて頂く運びとなりました。

つきましては、万障のお繰り合わせの上、何卒、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

謹白

日時

2022年12月17日(土)
19:10~20:00

会場

ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城
沖縄県那覇市首里山川町1-132-1
TEL:098-886-5454

製品紹介 19:10-19:20

HOYA株式会社 メディカル事業部

『HOYA プリロード シーティアルについて』

特別講演 19:20-20:00

座長 古泉 英貴 先生 (琉球大学大学院医学研究科 眼科学講座 教授)

演者 橋本 りゆう也 先生 (東邦大学医療センター佐倉病院眼科 講師)

演題 「眼血流」を日常診療・網膜硝子体手術に役立てる！

日常診療において遭遇する眼循環障害を引き起こす疾病をマネジメントすることは、患者さんの Quality of Visionを保つためにとても重要です。近年、OCT angiographyの登場で、忙しい外来中でも簡便に「眼虚血」を評価することが可能となりました。一方、30年以上前に日本人により発明されたレーザースペックルフローグラフィ（LSFG）は本邦で研究用デバイスとして発展してきましたが、使い方次第でOCTAを上回るほどの威力を発揮し、私自身にとって日常診療にはなくてはならない心強い相棒となっています。

本講演では、糖尿病網膜症や網膜静脈閉塞症に対するマネジメント、加齢黄斑変性症における治療タイミング、眼虚血症候群の管理、そして網膜剥離術前後での血流評価など、各症例を提示しながら、LSFGを用いて測定した血流画像や解析結果をどのように日常診療や硝子体手術に役立てているか、共有させて頂きたいと思っております。またLSFGをお待ちでない先生方にとっても、この講演が明日からの診療に少しでもお役立て頂ける内容になるようお話させて頂きます。

略歴

2010年 東邦大学医学部卒業
2012年 東邦大学医療センター佐倉病院眼科入局 レジデント
2018年 東邦大学大学院医学研究科修了(学位授与)
2018年 東邦大学医療センター佐倉病院眼科 助教
2018年 米国アイオワ大学眼科留学 客員准教授
2021年 米国アイオワ大学眼科 兼任准教授
2022年 東邦大学医療センター佐倉病院眼科 講師

*講演会終了後に情報交換会を予定しております。

*誠に申し訳ございませんが、本会におきましては旅費の負担が出来ません事をご了承下さい。

主催 HOYA株式会社 メディカル事業部